

全教科書版 社会歴史

定期テスト ズバリよくでる

解答集

第1章 歴史へのとびら

第2章 古代までの日本①

p.2

Step 1

- ① 西暦 ② 世紀 ③ 旧石器時代 ④ 磨製石器
- ⑤ エジプト文明 ⑥ くさび形文字 ⑦ 殷
- ⑧ ポリス ⑨ イスラム教 ⑩ 縄文土器
- ⑪ 卑弥呼 ⑫ 古墳

p.3-5

Step 2

- ① ①ウ ②イ ③年号(元号)
- ④ ①古代 ②近世
- ② ①①ア ②ウ ③イ ②打製石器
- ③ ①ア ②新石器時代
- ③ ①Aメソポタミア文明 Bインダス文明
- ②黄河 ③①・ウ(順不同) ④甲骨文字
- ⑤孔子 ⑥始皇帝 ⑦シルクロード(絹の道)
- ④ ①①ア ②イ ③ア ④イ
- ②アレクサンドロス大王
- ③ ①エ ②ア ③オ ④ウ
- ⑤ ①①竪穴住居 ②邪馬台国 ②ア
- ③ ①弥生時代 ②青銅器 ④イ
- ⑥ ①①ヤマト王権(大和政権) ②高句麗
- ③渡来人
- ②大王 ③エ

考え方

- ① ①紀元1～100年までが1世紀に当たる。
- ② B.C.は「Before Christ」の略称で、「キリスト誕生以前」の意味である。紀元後を表すA.D.は「Anno Domini」の略称で、ラテン語で「主の年」の意味である。
- ③ 日本では、645年に初めて「大化」という元号を定めた。現在の年号は「令和」である。
- ④ 原始→古代→中世→近世→近代→現代。
- ② ① 人類は、猿人、原人、旧人、新人(ホモ・サピエンス)と進化していった。
- ② 打製石器を使って狩りや採集を行い、移動しながら生活していた時代を旧石器時代と

いう。

- ③ ① 磨製石器は砂や砥石を使ってみがかれ、表面がなめらかになっている。④は打製石器。
- ③ ① メソポタミア文明はティグリス川・ユーフラテス川流域、インダス文明はインダス川流域におこった。
- ② 黄河は長江に次ぐ、中国第2の大河である。
- ③ エジプト文明では、象形文字や太陽暦が発明された。くさび形文字や太陰暦はメソポタミア文明で発明された。
- ④ 殷では政治の重要事項がうらないによって決められ、その結果が亀の甲や牛の骨に刻まれたことから、甲骨文字と呼ばれる。
- ⑤ 孔子の教えは朝鮮や日本にも伝わった。
- ⑥ 秦の始皇帝は、長さ・容積・重さの基準、文字、貨幣を統一し、万里の長城を築いた。
- ⑦ 西方からは良馬やぶどうがもたらされた。
- ④ ① ギリシャ文明とローマ文明のちがいをおさえておこう。
- ② アレクサンドロス大王の東方遠征により、ギリシャ文化が東方に広まった。
- ③ 仏教、キリスト教、イスラム教は「三大宗教」とも呼ばれる。
- ⑤ ① ① 竪穴住居は、地面をほったくぼみに柱を立てて屋根をかけた住居である。
- ② 縄文土器は、厚手・黒褐色で、表面に付けられた縄目のような文様が特徴。食べ物の煮たきや保存に使われた。④は弥生土器。
- ③ 稲作が始まり、弥生土器や金属器(青銅器・鉄器)が使用された時代を弥生時代という。
- ④ 3世紀の中国では、魏・蜀・呉の三国が争っていた。
- ⑥ ① ② 朝鮮半島の国々に対して優位に立つため、ヤマト王権の王は中国の南朝に朝貢した。
- ② ヤマト王権の勢力範囲は、5世紀後半には九州地方から東北地方南部にまで広がった。
- ③ ④ 貝塚は縄文時代からみられる。古墳時代に渡来人が伝えた技術や文化は、日本の文化や生活に大きな影響をあたえた。

p.6-7

Step 3

- ① ①㉔ ② 新人 (ホモ・サピエンス)
 ③ ①㉔ ②㉑
- ② ①① 漢(前漢) ② ローマ帝国 ③ ヘレニズム
 ③ 例 北方の遊牧民の侵入を防ぐため。
- ③ ① A 銅鐸 B 弥生土器 C 土偶 D 高床倉庫
 ② ㉔
- ③ 例 ねずみや湿気から収穫した稲を守るため。
 ④ C ⑤ 縄文時代
- ④ ①① 卑弥呼 ② ワカケル ③ 朝貢
 ③ 漢委奴国王 ④ ㉑ ⑤ 前方後円墳
 ⑥ B → A → C

考え方

- ① ① 原人は今から約200万年前に現れ、火を使った。㉔は猿人、㉑は新人の特徴。
- ② 新人(ホモ・サピエンス)は約20万年前にアフリカに現れ、世界各地に広がった。
- ③ ① インダス川流域では、紀元前2500年ごろにインダス文明がおこった。モヘンジョ・ダロの都市遺跡は、計画的に配置された道路や水路が特徴である。また、インダス文字が使われたが、未解読である。
 ② ティグリス川とユーフラテス川にはさまれたメソポタミアでは、紀元前3000年ごろにメソポタミア文明がおこった。
- ② ① ① 秦がほろびた後、紀元前202年に漢が中国を統一した。この後、新により一時漢は中断し、25年に復興した。新より前の漢を前漢、後の漢を後漢と呼んで区別している。
 ② ローマは共和政の下で勢力を拡大した。地中海地域を統一したのと同じころ、皇帝が支配する帝政に変わり、ローマ帝国となった。ローマ帝国は、領土を現在のヨーロッパ北部にまで広げ、各地に水道、浴場、コロッセオ(闘技場)などが造られた。
- ② ヘレニズムとは「ギリシャ風の」という意味である。
- ③ 「遊牧民の侵入を防ぐため」ということが書けていればよい。始皇帝は、戦国時代に各国が築いていた長城を修築し、北方の遊牧民の侵入に備えた。

- ③ ① A 銅鐸は、弥生時代に使われた青銅器。
 B 弥生土器は、やや高温で焼かれた、赤褐色の、薄手でかための土器である。現在の東京都文京区弥生で最初に発見されたことにちなんで名付けられた。
 C 土偶は、縄文時代に作られた土製の人形で、女性の形をしているものが多い。祈りのために作られたと考えられている。
 D 高床倉庫は、稲を保存するために造られた。
- ② 銅鐸のほか、銅鏡・銅剣・銅矛などの青銅器は、日本では主に祭りのための宝物として使われた。㉔は鉄器の説明、㉑は弥生土器の説明。
- ③ 「湿気から稲を守る」ことが書けていればよい。床を高くすることで、風通しをよくして湿気を防ぐとともに、ねずみなどが侵入しにくくなった。
- ④ ⑤ C の土偶は縄文時代のもの。A・B・Dは弥生時代のもの。
- ④ ① ① 239年、邪馬台国の女王卑弥呼は魏に朝貢し、皇帝から「親魏倭王」の称号と金印、銅鏡などを授けられた。
 ② 「宋書」倭国伝には、讃・珍・済・興・武の5人の王の名が記されている(倭の五王)。このうち武は、稲荷山古墳(埼玉県)から出土した鉄剣などに刻まれた「ワカケル大王」に当たると考えられている。
- ② 周辺諸国の支配者が中国の皇帝にみつぎ物をおくり、支配者としての地位を皇帝に認めってもらったり、返礼品をもらったりすることを朝貢という。
- ③ 57年、現在の福岡県にあった奴国の王が漢(後漢)に朝貢し、皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けられ、王としての地位を認められた。この金印は江戸時代に志賀島で発見された。
- ④ 『三国志』魏書の魏志倭人伝の中に、邪馬台国とその女王卑弥呼に関する記述がある。
- ⑤ 円形の墳丘と方形の墳丘を組み合わせた形の古墳である。古墳の表面には埴輪が並べられた。
- ⑥ B (1世紀) → A (3世紀) → C (5世紀)の順。

第2章 古代までの日本②

p.8

Step 1

- 1 聖徳太子 (厩戸皇子) 2 大化の改新
- 3 中臣鎌足 4 白村江の戦い 5 律令国家
- 6 班田收授 (班田收授法) 7 聖武天皇
- 8 天平文化 9 平安京 10 最澄 (伝教大師)
- 11 摂関政治 12 浄土信仰

p.9-11

Step 2

- 1 1 ①オ 2 ②イ 3 ③ア 2 冠位十二階
- 3 十七条の憲法 4 遣隋使 5 飛鳥文化
- 2 1 ①壬申の乱 2 天武天皇
- 2 ①中大兄皇子 2 公地公民
- 3 新羅 4 ア
- 3 1 ①甲 2 ②乙 3 ③カ 4 ④イ
- 2 大宝律令 3 平城京 4 和同開珎
- 4 1 口分田 2 ①租 2 調 3 庸 4 防人
- 3 墾田永年私財法 4 正倉院
- 5 ①ウ 2 ②ア・③甲 (順不同)
- 5 1 ①平安京 2 征夷大將軍 3 関白
- 4 藤原道長
- 2 ①イ 3 蝦夷 4 最澄 天台宗 空海 真言宗
- 5 ア 6 菅原道真
- 6 1 A 宋 (北宋) B 高麗 2 ①
- 3 かな文字 (仮名文字)
- 4 ①『古今和歌集』 2 『源氏物語』
- 3 『枕草子』
- 5 寝殿造

考え方

- 1 1 ① 推古天皇は女性であったため、おいの聖徳太子 (厩戸皇子) が政務に参加し、蘇我馬子と協力して政治を行った。
- 2 かんむりの色などで12の階級に分けた。
- 3 仏教や儒学の考え方が取り入れられた。
- 4 遣隋使の目的は、中国の進んだ制度や文化を取り入れることであった。
- 5 法隆寺の釈迦三尊像などに代表される。
- 2 1 ①② 天智天皇の子と弟が皇位を争い、弟の大海人皇子が勝利して天武天皇となった。
- 2 ① 中大兄皇子と中臣鎌足はセットで覚えよう。

- ② 「公」は天皇や朝廷を意味する。
- 3 百済の復興を助けるために朝鮮半島に大軍を送ったが、唐と新羅の連合軍に敗れた。
- 4 天智天皇は初めて全国の戸籍を作った。①は持統天皇の事績。
- 3 ① ② 近畿地方の有力な豪族や皇族が貴族となった。
- 2 律は刑罰の決まり、令は政治の決まりである。
- 3 平城京は、唐の都の長安にならって造られた。
- 4 和同開珎は、708年に発行された。富本銭と間違えないようにしよう。
- 4 ① 口分田は6歳以上の男女にあたえられたが、その人が死ぬと国に返された。
- 2 ②③ 調・庸は成年男子に課せられた。
- 3 口分田が不足したために出された。
- 4 正倉院宝物の中には、シルクロードを通過して西アジアやインドから伝わったものもある。
- 5 ① 『万葉集』には、天皇や貴族のほか、防人の歌なども収められている。
- 5 ① ② 征夷大將軍とは、「蝦夷を征服するための軍の総司令官」という意味である。
- 2 奈良時代には仏教を重視したため、僧の力が強まっていた。
- 3 蝦夷は阿豆流為を指導者として抵抗した。
- 4 最澄 (伝教大師) は天台宗を始め、比叡山に延暦寺を建てた。空海 (弘法大師) は真言宗を始め、高野山に金剛峯寺を建てた。
- 5 天皇が幼いときには摂政、成長すると関白となり、政治の実権をにぎった。
- 6 菅原道真は後に大宰府に追放された。
- 6 ① A 10世紀初めに唐がほろび、小国に分かれた後、宋が中国を統一した。
- 2 894年に遣唐使が停止されたため、その後は日本の風土に合った日本独自の国風文化が発達した。アは天平文化の特徴。
- 3 ひらがなとかたかなを合わせてかな文字という。
- 4 ②③ 『源氏物語』を書いた紫式部と、『枕草子』を書いた清少納言を混同しないようにしよう。
- 5 広い庭や池が備えられていた。

p.12-13

Step 3

- ① ① A ⊕ B ⊕ C ⊕ ② 白村江の戦い
はくすけの え
てん じてんのう だざい ふ はくそんこう
- ③ 天智天皇 ④ 大宰府
ふじからのみちなが しゅうむ
- ② ① A 藤原道長 B 聖武天皇
かん む じとう
 C 桓武天皇 D 持統天皇
- ② D → B → C → A
- ③ 例 娘が生んだ子を次の天皇に立て、天皇が幼いうちは摂政、成長後は関白という職についた。
- ③ ① ① ⊕ ② ⊕ ③ ⊕
- ② 例 新たに開墾した土地の私有を認めた。
かいかん
- ④ ① I 法隆寺 II 平等院鳳凰堂
ほうりゅう じ びやうどういんほうおうどう
- ② 十七条の憲法
じゅうしちじゅう けんぽう
- ③ A ⊕ B ⊕ C ⊕ D ⊕ E ⊕
- ④ A 紫式部 E 清少納言
むらさき しきぶ せいしょう なごん

考え方

- ① ① 日本はAの高句麗やBの新羅とは対立したが、Cの百済とは交流が深かった。
- ② 白村江の戦いに敗れた後、中大兄皇子は山城や水城を築いて、唐や新羅の攻撃に備えた。
- ③ 中大兄皇子は667年に大津宮に都を移し、天智天皇として即位した。
- ④ 「大宰府」は漢字を「太」と間違えないようにしよう。
- ② ① A 藤原道長は、4人の娘を天皇のきさきとすることで権力をにぎった。「望月」とは満月のことである。
 B 仏教の力で国家を守ろうとした聖武天皇の時代には、一般の人々に布教した行基や、唐から来日した鑑真などの僧が活躍した。
 C 桓武天皇が平安京に遷都した794年から、鎌倉幕府が成立するまでの約400年間を平安時代という。
 D 天武天皇の死後、その皇后が持統天皇として即位した。持統天皇のころに「日本」という国号が定められたと考えられている。
- ② D (7世紀末) → B (8世紀半ば) → C (8世紀末) → A (11世紀前半) の順。
- ③ 「娘が生んだ子を次の天皇とし、天皇が幼いうちは摂政、成長後は関白という職についた」ことが書けていればよい。平安時代

に藤原氏によって行われた摂関政治は、11世紀前半の藤原道長・頼通親子のころに全盛期となった。

- ③ ① ① 班田収授により、戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田があたえられ、死後に国に返された。
 ② 租は収穫した稲の約3%を納めた。
 ③ 荘園は貴族や寺院の私有地のこと。
- ② 「新たに開墾した土地の私有を認める」ことが書けていればよい。8世紀に入ると、人口が増加して口分田が不足するようになり、朝廷は人々に開墾を奨励した。743年には墾田永年私財法を出し、新しく開墾した土地は、税を納めるかわりにいつまでも私有地としてよいことにした。この結果、貴族や大寺院、郡司などが開墾を進めて私有地を広げ、公地公民の原則がくずれ始めていった。
- ④ ① I 法隆寺は聖徳太子によって建てられた、現存する世界最古の木造建築とされる。
 II 平等院鳳凰堂は、藤原頼通が宇治に建てた阿彌陀堂である。
 ② 十七条の憲法は役人の心構えを示したものの。資料中の「三宝」とは、仏・法(仏教の教え)・僧のこと。
 ③ A 『源氏物語』は、平安時代に紫式部が書いた長編小説で、国風文化。
 B 『万葉集』は、8世紀後半に大伴家持がまとめたとされる和歌集で、天平文化。
 C 釈迦三尊像は、法隆寺に納められている仏像で、飛鳥文化。
 D 『風土記』は、国ごとに自然・産物・伝承などを記した地誌で、8世紀前半に成立した。天平文化。
 E 『枕草子』は、平安時代に清少納言が書いた随筆で、国風文化。
- ④ 平安時代には、かな文字による文学作品が盛んに作られた。かな文字は主に女性の間で使われ、紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』など、優れた文学作品が生まれた。女性による文学作品が多いことが、国風文化の特徴である。

第3章 中世の日本①

p.14

Step 1

- ① 源氏 ② 奥州藤原氏 ③ 院政 ④ 平清盛
 ⑤ 源頼朝 ⑥ 御家人 ⑦ 執権 ⑧ 承久の乱
 ⑨ 御成敗式目(貞永式目) ⑩ 定期市
 ⑪ 運慶(・快慶) ⑫ 禅宗

p.15-17

Step 2

- ① ① ㉔ ② ① ③ ㉗ ④ ㉔
 ② ① ③ 平泉 ④ 年貢
 ② ① ① 白河上皇 ② 保元 ③ 太政大臣
 ② 源義朝 ③ 宋 ④ 源義経
 ③ ① ① 地頭 ② 後鳥羽上皇 ③ 北条泰時
 ② ① ③ 鎌倉幕府 ④ ㉔ ⑤ 六波羅探題
 ⑥ X 御恩 Y 奉公
 ④ ① ① ② 二毛作 ③ ① ○ ② ×
 ⑤ ① 金剛力士像
 ② ① 『平家物語』 ② 琵琶法師
 ③ 『新古今和歌集』 ④ 『方丈記』 ⑤ 兼好法師
 ⑥ ① ① キ ② ㉗ ③ ケ ④ ㉔
 ⑤ ク ⑥ イ ⑦ ㉔
 ② ㉗

考え方

- ① ① ①② 平将門の乱は939～940年、藤原純友の乱は939～941年に起こった。
 ② 武士団がこれらの反乱をしずめたことで、朝廷は武士の力を認めるようになった。
 ③ 平泉には、奥州藤原氏によって建てられた中尊寺金色堂がある。
 ④ 米や布などを年貢として納めた。
 ② ① ① 白河天皇は藤原氏とのつながりがうすく、位を幼い皇子にゆずって上皇となった後も、摂政や関白をおさえて政治を動かした。
 ② 保元の乱では味方どうしであった平清盛と源義朝は、平治の乱では敵対し、源義朝が敗れた。
 ③ 宋と行った貿易を日宋貿易という。
 ④ 1185年に壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした。
 ③ ① ② 承久の乱に敗れた後鳥羽上皇は、隠岐(島根県)に流された。
 ② 守護は国ごとに置かれ、国内の軍事・警察

を担当した。㉗は地頭、㉔は六波羅探題の仕事。

- ③ 鎌倉幕府の成立時期については、守護・地頭を置いた1185年とする説や、頼朝が征夷大将軍に任命された1192年とする説などがある。
 ④ 政所は幕府の財政、侍所は御家人の統率や軍事、問注所は裁判を担当した。
 ⑤ 朝廷を監視するために置かれた。
 ⑥ 将軍は、主従関係を結んだ御家人に対して、所有する領地を保護したり、新しい領地をあたえたりした(御恩)。御家人は将軍に忠誠をちかい、京都や鎌倉を警備し、戦いのときには命がけて戦った(奉公)。
 ④ ① 武士は日ごろから武芸にはげみ、戦いに備えた。㉗は平安時代の貴族の暮らし。㉔女性にも相続が認められ、女性の地頭もいた。
 ② 鎌倉時代には、二毛作のほか、牛や馬を使った農作業が広まり、鉄製の農具が普及した。
 ③ ② 定期市は寺社の門前や交通の要所などで開かれた。
 ⑤ ① 金剛力士像が置かれている東大寺南大門は、宋の新しい建築様式で再建された。
 ② ① 資料は『平家物語』の冒頭の部分である。
 ③ 『新古今和歌集』には、藤原定家や西行などの和歌が収められた。
 ④ ⑤ 『方丈記』を書いた鴨長明と、『徒然草』を書いた兼好法師を混同しないようにしよう。
 ⑥ ① ① 法然是浄土宗を開き、念仏を唱えれば救われると説いた。
 ② 親鸞は浄土真宗(一向宗)を開き、阿弥陀如来の救いを信じることで救われると説いた。
 ③ 一遍は時宗を開き、踊念仏や念仏札を配って布教した。
 ④ 日蓮は日蓮宗(法華宗)を開き、法華經の題目を唱えれば救われると説いた。
 ⑤ ⑥ ⑦ 栄西や道元は宋にわたって禅宗を伝え、栄西は臨済宗、道元は曹洞宗を開いた。
 ② 鎌倉仏教は、「念仏を唱えるだけで救われる」など教えがわかりやすく、厳しい修行が不要であったため、民衆の心をとらえた。

p.18-19

Step 3

- ① ① 征夷大將軍 ② 御恩
 ② ① 執権 ② 北条政子
 ③ 政所
 ④ B 守護 C 地頭
 ⑤ ① 承久の乱
 ② 例 朝廷が反乱を起こさないよう監視するため。
 ⑥ 御成敗式目 (貞永式目)
 ⑦ ① 武士団
 ② 例 天皇に位をゆずった上皇が中心となつて行う政治。
 ③ ㊦
 ④ A ㊥ B ㊦
 ⑧ ① a 地頭 b 〇
 ② ① 東大寺南大門 ② 宋
 ③ ㊦
 ④ ㊥

考え方

- ① ① 征夷大將軍は、蝦夷征服のための総司令官であったが、1192年の源頼朝の任命以降、武士の総大将の位となった。
 ② 將軍の「御恩」に対し、御家人は「奉公」で將軍に忠誠をつくした。
 ② ② 頼朝の死後、妻の北条政子は父の北条時政とともに幕府の実権をにぎった。この後、將軍の力は弱まり、將軍の補佐役である執権が中心となつて政治を行った (執権政治)。執権は代々北条氏が独占した。
 ③ 幕府の財政を担当したのは政所。
 ④ B 守護は国ごとに置かれ、国内の軍事・警察や御家人の統率を担当した。
 C 地頭は莊園・公領ごとに置かれ、年貢の取り立てなどを行った。莊園や公領の農民は、莊園領主と地頭による二重の支配を受けるようになり、重い負担に苦しんだ。
 ⑤ ① 朝廷に協力的であった第3代將軍源実朝が暗殺されると、後鳥羽上皇は幕府をたおそうとして、1221年に承久の乱を起こした。これに対して、北条政子は頼朝の御恩を説いて御家人の結束を訴えた。
- ② 「朝廷を監視するため」ということが書けていればよい。承久の乱では、多くの西日本の武士や貴族が上皇に味方した。乱の後、それらの人々の領地を取り上げ、その場所の地頭には東日本の武士を任命した。これにより、幕府の支配は西日本にまで及ぶようになった。
 ⑥ 御成敗式目 (貞永式目) は、武士の慣習に基づく法律で、裁判の基準となった。
 ⑦ ① 武士は、一族の長 (惣領) を中心に、一族や家来を従えて武士団を形成した。武士団の中でも有力となったのが、天皇の子孫の一族である源氏と平氏であった。
 ② 「天皇に位をゆずった上皇が中心となつて行う政治」ということが書けていればよい。上皇やその住まいを「院」と呼んでいたことから、院政と呼ばれる。
 ③ 平清盛は、平治の乱で源義朝を破って勢力を広げ、武士として初めて太政大臣となった。
 ④ A 平将門は、北関東で反乱を起こした。
 B 源義経は、1185年に壇ノ浦 (山口県) で平氏をほろぼした。その後頼朝と対立すると、平泉の奥州藤原氏の下にのがれたが、頼朝によって奥州藤原氏とともにほろぼされた。
 ⑧ ① a 国司ではなく地頭である。領主と地頭の争いは幕府によって裁かれ、土地の半分が地頭にあたえられることもあった (下地中分)。
 ② 東大寺南大門は、源氏と平氏の争いで焼けてしまったが、その後、宋の建築様式を取り入れて再建された。運慶らによって作られた金剛力士像が収められている。
 ③ ㊦ 『新古今和歌集』は、後鳥羽上皇の命令で編集された。㊦ 兼好法師は『徒然草』を書いた。㊦ 鴨長明は『方丈記』を書いた。
 ④ ㊥ 禅宗は武士の気風に合っていたため、幕府の保護を受けて発展した。㊦ 親鸞ではなく法然。㊦ 日蓮ではなく一遍。㊦ 法然ではなく日蓮。

第3章 中世の日本②

p.20

Step 1

- ① フビライ・ハン ② 文永の役
- ③ 徳政令 (永仁の徳政令) ④ 後醍醐天皇
- ⑤ 明 ⑥ 勘合貿易 (日明貿易) ⑦ 琉球王国
- ⑧ 馬借 ⑨ 土倉 ⑩ 応仁の乱 ⑪ 能 (能楽)
- ⑫ 水墨画

p.21-23

Step 2

- ① ① A モンゴル帝国 B 元 ② チンギス・ハン
- ③ 元寇 ④ ①
- ② ① ① 建武の新政 ② 足利尊氏 ③ 足利義満
- ② ② ③ 室町幕府
- ④ P ① Q ② R ③ S ④ ⑤ 守護大名
- ③ ① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
- ③ ① 勘合 ② ①・② (順不同) ④ 中継貿易
- ④ ① ① ② ③ × ② 座 ③ 惣
- ④ ① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
- ⑤ ① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
- ② ① ① 足利義政 ② ① ③ 下剋上 ③ 分国法
- ⑥ ① 銀閣 ② 書院造 ③ 雪舟
- ④ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

考え方

- ① ① ② チンギス・ハンがモンゴル民族を統一して建てたAのモンゴル帝国は、ユーラシア大陸の東西にまたがる広い地域を支配した。
- ③ 二度にわたる元軍の襲来を元寇という。
- ④ ① 幕府への不満が高まり、悪党と呼ばれる武士が現れた。②幕府は十分な恩賞をあたえることができず、御家人の生活は苦しくなった。
- ② ① ① ② 建武の新政に不満を持った足利尊氏は、武士の政治の復活を呼びかけて挙兵した。
- ③ 南北朝を統一した第3代将軍は足利義満。
- ② 吉野 (奈良県) にのがれた後醍醐天皇は、自分の正統性を主張した (南朝)。
- ③ 1338年、足利尊氏は京都の北朝から征夷大将軍に任命され、室町幕府を開いた。
- ④ P 室町幕府の将軍の補佐役は管領。鎌倉幕府の執権と間違えないようにしよう。
- ⑤ 有力な守護大名として細川氏などがある。

- ③ ① ③ アイヌ民族は狩りや漁のほか、交易によって生活していた。
- ④ 十三湊は津軽 (青森県) にある。
- ② 倭寇の中には、日本人だけでなく、朝鮮や中国の人もいた。
- ③ ① 正式な貿易船には、明から勘合と呼ばれる証明書があたえられた。
- ② 勘合貿易 (日明貿易) では、明から生糸、銅銭、陶磁器、書画などを輸入し、日本からは硫黄、刀剣、銅などを輸出した。
- ④ 中継貿易とは、ある国から輸入したものを、別の国に再輸出することをいう。
- ④ ① ③ 運送業をかねた倉庫業者は、土倉ではなく問 (問丸)。
- ② 座は、武士、貴族、寺社に税を納めるかわりに、営業を独占する権利を認められた。
- ③ 惣は、寄合を開いてもめごとを解決したり、独自に村のおきてを作ったりした。
- ④ 1428年の正長の土一揆が有名である。
- ⑤ ① ① 山城国一揆では、武士や農民が協力して守護大名を追い出し、約8年にわたり自治を行った。
- ② 加賀の一向一揆では、浄土真宗 (一向宗) の信徒が守護大名をたおし、約100年にわたり自治を行った。
- ② ① ② 応仁の乱は、第8代将軍足利義政のあとつぎ問題と、有力守護大名の細川氏と山名氏の勢力争いが複雑にからみあって発生した。
- ③ 下剋上により、守護大名の地位をうばって実権をにぎる者などが現れた。
- ③ 資料は『甲州法度之次第』で、武田氏によって定められた分国法である。
- ⑥ ① 足利義政は、京都の東山に銀閣を建てた。足利義満が京都の北山に建てた金閣と間違えないようにしよう。
- ② 書院造の住宅では床の間が設けられ、書画や花がかざられた。
- ③ 写真Ⅲは雪舟の「秋冬山水図」である。
- ④ ① 連歌は貴族の文化であった和歌から生まれ、武士にも広がった。
- ② お伽草子には、このほか『浦島太郎』などがある。

p.24-25

Step 3

- ① ① **フビライ・ハン** ② **北条時宗** ③ **元寇**
 ② **永仁の徳政令**
 ③ **建武の新政**
 ④ **例 公家を重視する政治を行って武士の政治を否定したため、武士の不満が高まった。**
- ② ① **宋 (南宋)** ② **李成桂** ③ **琉球王国**
 ② **ア・ウ (順不同)**
 ③ **管領**
 ④ **①**
 ⑤ **① 勘合**
 ② **例 倭寇と正式な貿易船を区別するため。**
- ③ ① **土倉** **b** ② **惣** **d** ③ **足利義政** ④ **東山文化**
 ⑤ **① 一向一揆**
 ④ **ア**
 ⑤ **①・ウ (順不同)**

考え方

- ① ①② 資料Ⅰは、元の皇帝フビライ・ハンが、鎌倉幕府の執権である北条時宗に対して送った国書で、日本が元に従属することを求めたものである。
- ③ 元軍は、1274年の文永の役と、1281年の弘安の役の二度にわたり日本に襲来したが、どちらも失敗に終わった。
- ② 分割相続により御家人の生活は苦しくなり、土地を手放す者も出てきた。御家人を救済するため、幕府は1297年に永仁の徳政令を出したが、あまり効果はなかった。
- ③ 資料Ⅲの二条河原落書は、後醍醐天皇の建武の新政の混乱ぶりを批判したものである。
- ④ 「公家を重視する政治を行ったため、武士の不満が高まった」ことが書けていればよい。後醍醐天皇は、天皇を中心とする政治を理想としたが、貴族重視の政治に対して武士の不満が高まった。
- ② ① ① 元は高麗を従えた後、1279年に宋をほろぼした。
 ② 14世紀末、李成桂は高麗をほろぼして朝鮮 (朝鮮国) を建てた。
- ③ 琉球では、14世紀になると北山、中山、南山の三つの勢力 (三山) にまとまった。15世紀初めに中山王となった尚巴志が三山を統一して琉球王国を建てた。
- ② 後醍醐天皇に味方した有力御家人は、足利尊氏や新田義貞。① 北条泰時は御成敗式目 (貞永式目) を定めた鎌倉幕府の執権。
- ③ 室町幕府の将軍の補佐役は管領。
- ④ 朝鮮では、15世紀に朝鮮語を表す固有の文字としてハングル (訓民正音) が作られた。ア グスクは琉球で按司と呼ばれる豪族が根拠地とした城のこと。
- ⑤ ② 「倭寇と正式な貿易船を区別するため」ということが書けていればよい。足利義満は、正式な貿易船に明からあたえられた勘合と呼ばれる証明書を持たせたことから、日明貿易は勘合貿易とも呼ばれる。
- ④ ① 応仁の乱では、有力守護大名の細川氏と山名氏が東軍と西軍に分かれて争った。この戦乱は11年間続き、戦場となった京都は焼け野原になってしまった。ウ 足利義満ではなく足利義政。ウ 幕府が京都に城下町を造ったのではなく、力をつけた戦国大名によって各地に造られた。
- ③ ① a お金の貸し付けを行ったのは土倉や酒屋。問 (問丸) は運送業をかねた倉庫業者。
 c 村の自治組織は惣。座は商人や手工業者の同業者団体。
- ② ①② 足利義政のころの、銀閣に代表される文化を東山文化という。足利義満のころの北山文化と混同しないようにしよう。
- ③ 戦国時代には、各地で自治を目指した動きが広まった。近畿地方や北陸地方では、浄土真宗 (一向宗) の信仰で結び付いた武士や農民が各地で一向一揆を起こした。
- ④ 資料は『朝倉孝景条々』で、朝倉氏によって定められた分国法である。
- ⑤ ① は鎌倉文化、② は平安時代の国風文化。

第4章 近世の日本①

p.26

Step 1

- ① 十字軍 ② オスマン帝国 ③ 宗教改革
- ④ イエズス会 ⑤ 織田信長 ⑥ 豊臣秀吉
- ⑦ 安土桃山時代 ⑧ 太閤検地 ⑨ 兵農分離
- ⑩ 徳川家康 ⑪ 武家諸法度 ⑫ 鎖国 ⑬ 清

p.27-29

Step 2

- ① ①①エ ②ア ③カ ④オ ⑤ウ ②ア
- ③①○ ②× ③○
- ② ①①種子島 ②鉄砲 ③キリシタン大名
- ② フランシスコ・ザビエル
- ③ 南蛮貿易
- ③ ①①ウ ②イ ③カ ④ア ⑤ク ⑥キ
- ②ウ ③ 楽市・楽座
- ④ ①太閤検地 ②石高
- ⑤ d 文禄の役 e 慶長の役
- ④ ①桃山文化 ②狩野永徳 ③①ウ ②イ
- ⑤ ①A 老中 B 若年寄 ②J ① K ② L ③
- ③ 外様大名 ④ 参勤交代 ⑤ ①
- ⑥ ①①朱印状 ②日本町 ③鎖国
- ② 島原・天草一揆 ③ 出島 ④ 朝鮮通信使

考え方

- ① ① ① 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとする運動で、文芸復興と訳される。
- ② エルサレムはユダヤ教・キリスト教・イスラム教の聖地であったため、ローマ教皇はエルサレムの奪回を目指して十字軍を派遣した。①は15世紀のできごと。
- ③ ② アメリカ原産の農作物はジャガイモ、とうもろこし、トマトなど。茶や香辛料はアジア原産。
- ② ① ③ キリスト教信者はキリシタンと呼ばれた。
- ② ザビエルは鹿児島に上陸し、各地で布教した。
- ③ ポルトガル人やスペイン人のことを南蛮人と呼んだことにちなむ。
- ③ ① ② 織田信長は、朝廷に働きかけて足利義昭を第15代将軍にし、政治の実権をにぎった。
- ③ 織田・徳川連合軍の鉄砲隊が武田軍の騎馬隊をたおした。
- ⑤ 秀吉は、天皇から関白に任命されたとき

に豊臣の姓をあたえられた。

- ⑥ 一揆を防ぐため、百姓や寺社から刀・弓・やり・鉄砲などの武器を取り上げた。
- ② ⑦は豊臣秀吉の政策。信長は、流通のさまたげとなっていた関所を廃止した。また、仏教勢力には厳しい態度をとる一方で、キリスト教を保護した。
- ③ 市での税を免除し、座の特権を廃止することで、商工業の発展を図った。
- ④ ② 農民には、石高に応じて年貢が課された。
- ⑤ 朝鮮侵略のときに日本に連れてこられた朝鮮人の陶工により、各地で優れた陶磁器が作られるようになった。
- ④ ① 桃山文化は、大名や豪商の富を背景に発達した、豪華で壮大な文化である。
- ② 写真は狩野永徳の「唐獅子図屏風」である。
- ③ ① 千利休はわび茶を大成した。
- ② 出雲の阿国が始めたかぶきおどりは、歌舞伎の基となった。
- ⑤ ① 幕府の政治は、将軍が任命したAの老中が行い、Bの若年寄が補佐した。
- ② 合わせて三奉行と呼ばれる。
- ③ 大名は、徳川家の一族である親藩、関ヶ原の戦い以前からの家臣である譜代大名、関ヶ原の戦い以後に徳川家に従った外様大名に区別された。外様大名は江戸から遠くに配置された。
- ④ 徳川家光は、武家諸法度に参勤交代の制度を付け加えた。
- ⑤ Pは最も人口が多いことから百姓で、重い年貢が課せられた。⑦はRの町人、②はSの「えた」・「ひにん」の説明。なお、Qは武士である。
- ⑥ ① ② 貿易のために東南アジア各地に移住した日本人が集まってできた町を日本町という。
- ② 島原・天草は、現在の長崎県・熊本県の地名。
- ③ 長崎に出島を築き、平戸（長崎県）にあったオランダ商館を移した。
- ④ 徳川家康の時代に朝鮮との国交が回復し、朝鮮通信使と呼ばれる使節が将軍の代わりごとに日本に派遣された。

p.30-31

Step 3

- ① ① C ② インカ帝国 ③ ①
 ④ ① ア ② 南蛮人
 ② ① ① 刀狩 ② 参勤交代 ③ 五人組
 ④ 朱印船
 ② 種子島
 ③ 例 市での税を免除し、特権的な座を廃止することで、商工業を活発にして城下町の発展を図った。
 ④ 老中 ⑤ 千利休 ⑥ 踏絵
 ⑦ A 織田信長 B 豊臣秀吉 C 徳川家光
 ③ ① ① ウ ② カ
 ② ① オランダ
 ② 例 キリスト教の布教を行わなかったため。
 ③ ㊤
 ③ シャクシャイン

考え方

- ① ① C ポルトガル人のバスコ・ダ・ガマは、アフリカ南端の喜望峰を経由して、1498年にインドのカリカットに到達した。Aはコロンブスの航路。Bはマゼラン船隊の航路。
 ② マチュピチュ遺跡で有名なインカ帝国は、スペイン人によってほろぼされた。
 ③ ①正しい。16世紀前半、ローマ教皇が大聖堂建築のための資金を集めるために免罪符を売り出すと、これを批判したルターはドイツで宗教改革を始めた。②イタリアでルネサンス(文芸復興)が始まったのは14世紀。③聖地エルサレムを目指して十字軍が派遣されたのは11世紀。
 ② ① ① 太閤検地と刀狩によって武士と農民の身分の区別が明確になり、兵農分離が進んだ。
 ② 参勤交代には多くの費用がかかり、大名を苦しめた。
 ③ 五人組を作ったがいに監視させ、年貢の納入や犯罪の防止に連帯責任を負わせた。
 ④ 1635年に日本人の海外渡航・帰国が禁止された結果、朱印船貿易は終了した。
 ② 1543年、ポルトガル人を乗せた中国人倭寇の船が種子島に漂着し、このときポルトガル人によって鉄砲が伝えられた。
 ③ 「市での税を免除し、座を廃止することで、商工業を活発にして城下町の発展を図った」ことが書けていればよい。楽市・楽座のほか、関所を廃止するなど、織田信長は商工業を重視する政策を行った。
 ④ 江戸幕府の最高の役職は老中である。ただし、臨時の最高職として大老がある。
 ⑤ 千利休は織田信長や豊臣秀吉に仕え、質素・静かさを重んじるわび茶を完成させたが、秀吉のいかりを買って自害させられた。
 ⑥ キリスト教信者(キリシタン)を見つけ出すため、役人の前でキリストや聖母マリアの像を人々に踏ませることを「踏絵」といい、踏絵に使われた像のことを「踏絵」という。2つの用語を混同しないようにしよう。
 ⑦ Aは織田信長、Bは豊臣秀吉、Cは江戸幕府第3代將軍徳川家光である。
 ③ ① ① 朝鮮との貿易の窓口となったのはQの対馬藩。朝鮮の釜山に設けられた居留地(わかん館)に役人を派遣し、貿易を行った。
 ② 蝦夷地のアイヌ民族との貿易を独占したのはSの松前藩。
 ② ① Xの長崎では、出島でオランダと、その近くに造られた唐人屋敷で中国と貿易を行った。
 ② 「キリスト教の布教を行わなかったから」ということが書けていればよい。中国はキリスト教の国ではない。また、キリスト教の国の中でも、カトリックを信仰するポルトガル・スペインは布教を積極的に行ったのに対して、プロテスタントを信仰するオランダの目的は貿易で、布教にはかかわらなかった。そのため、ヨーロッパの国の中ではオランダのみが貿易を許された。
 ③ 長崎での貿易では、日本からは銀・銅・俵物(いりこ・干しあわび・ふかひれなど)を輸出した。アは長崎貿易での主な輸入品。①は朝鮮からの主な輸入品。②はアイヌ民族からの主な輸入品。
 ③ 松前藩との不公平な貿易に不満を持ったアイヌ民族は、シャクシャインを指導者として戦いを起こしたが敗れた。

第4章 近世の日本②

p.32

Step 1

- ① 新田開発 ② 蔵屋敷 ③ 五街道
- ④ 徳川綱吉 ⑤ 元禄文化 ⑥ 菱川師宣
- ⑦ 享保の改革 ⑧ 問屋制家内工業
- ⑨ 打ちこわし ⑩ 田沼意次 ⑪ 本居宣長
- ⑫ 杉田玄白 ⑬ 伊能忠敬 ⑭ 天保の改革

p.33-35

Step 2

- ① ① 新田開発 ② 商品作物 ③ 干鰯
④ 寛永通宝
- ② ① 備中ぐわ ③ P① Q② R③
- ③ ① ① 五街道 ② 新井白石 ③ 大阪
④ 東廻り航路 ⑤ ①②③④ ⑥ 徳川吉宗
- ④ ① ① ② ③ ④ ⑤ 株仲間
- ⑤ ① ② ③ ④ ⑤ 間宮林蔵
- ⑥ ① ② ③ ④ ⑤ 蘭学
⑥ ① ② ③ ④ ⑤ 喜多川歌麿 ⑥ ①②③④
- ⑦ ① ② ③ ④ ⑤ 寺子屋
- ⑧ ① ② ③ ④ ⑤ 異国船打払令 ⑥ 大塩平八郎
⑦ ① ② ③ ④ ⑤ 水野忠邦
- ⑨ ① ② ③ ④ ⑤ モリソン号事件 ⑥ 蛭社の獄 ⑦ ⑧

考え方

- ① ① ① 新田開発の目的は、年貢の収入を増やすことであった。
④ 幕府は金貨・銀貨・銅銭（寛永通宝）を造り、全国に流通させた。
- ② 土を深く耕すことができる農具は備中ぐわ。
- ③ Pは石見銀山（島根県）、Qは別子銅山（愛媛県）、Rは佐渡金山（新潟県）。
- ④ ① ② 新井白石は、徳川綱吉のときに下げられた貨幣の質を元にもどしたり、金・銀の海外流出を防ぐために長崎貿易を制限したりした。
- ⑤ 江戸（「將軍のおひざもと」）、大阪（「天下の台所」）、京都を合わせて三都と呼んだ。
- ⑥ ③ 東廻り航路は、東北地方の日本海側から津軽海峡をへて太平洋を南下し、江戸にいたる航路である。

- ④ ① 井原西鶴は、浮世草子で武士や町人の生活を書いた。
- ② 近松門左衛門は、「曾根崎心中」などの作品を残した。
- ⑤ ① ① 1万石につき100石の米を幕府へ納めさせた。
- ② 徳川吉宗は、紀伊藩主から第8代將軍となり、享保の改革を進めた。
- ③ ① 工場制手工業（マニュファクチュア）ではなく問屋制家内工業。
② 土地を手放して小作人となる者がいる一方で、土地を買い集めて地主となる者が現れた。
- ④ ① ③ ラクスマンは、大黒屋光太夫らの漂流民を送り届けるとともに、幕府に通商を求めた。
- ② 株仲間は、幕府や藩に税を納めるかわりに、営業を独占する権利があたえられた。
- ③ ⑦は商工業の発展を図った田沼意次の政治の内容。
- ④ 間宮林蔵は伊能忠敬に測量を学び、樺太が島であることを確認した。
- ⑤ ① 国学は、のちに天皇を尊ぶ思想と結び付き、幕末の尊王攘夷運動に大きな影響をあたえた。
- ② ② 「蘭」とはオランダのことである。
- ③ 写真IIは喜多川歌麿の「ポッピンを吹く女」である。
- ④ ① 十返舎一九の『東海道中膝栗毛』や、滝沢（曲亭）馬琴の『南総里見八犬伝』などの小説が多くの人に読まれた。
- ⑤ 寺子屋では、読み・書き・そろばんといった実用的な知識や技能が教えられた。
- ⑥ ① ① 異国船打払令は外国船を日本に近づけないためのものであったが、1842年にアヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知った老中水野忠邦により廃止された。
- ② モリソン号事件を批判した蘭学者の渡辺華山と高野長英が、幕府から処罰されたことを蛭社の獄という。
- ③ ⑦ 水野忠邦は、江戸・大阪周辺を幕領（直轄地）にしようとしたが、大名や旗本の反対にあい、改革は失敗に終わった。④は雄藩の改革の内容。

p.36-37

Step 3

① ① A㊶ B㊷

② 西廻り航路

③ 樽廻船

④ 蔵屋敷

⑤ a 千歯こき b いわし c 〇

d 塩田 e 〇

② ① I㊶ II㊷ III㊸ ② I㊶ II㊷ III㊸

③ 松尾芭蕉 ④ 『大日本史』 ⑤ 藩校

⑥ 例 仏教や儒学が伝わる以前の日本人の考え方を明らかにしようとする学問。

③ ① ① 株仲間 ② 公事方御定書

② X 寛政の改革 Y 天保の改革

Z 享保の改革

③ a 松平定信 b 田沼意次

④ 例 異国船打払令を出し、外国船の撃退を命じた。

考え方

① ① 五街道は、江戸の日本橋を起点とする。Aの中山道は江戸から草津（滋賀県）まで、Bの東海道は江戸から京都までを結んだ。

② 西廻り航路は、東北地方の日本海沿岸を南下し、下関から瀬戸内海をへて大阪にいたる航路である。Qは東廻り航路。

③ Rは南海路。樽廻船や菱垣廻船は、大阪と江戸を往復し、木綿、酒、しょう油などを運んだ。

④ 蔵屋敷では、諸藩の年貢米や特産品が取り引きされた。

⑤ a 脱穀を効率的に行う農具は千歯こき。備中ぐわは土を深く耕すための農具である。b 干鰯は、いわしを干して固めた肥料である。d 瀬戸内海沿岸では塩田が発達し、塩が生産された。いわし漁は九十九里浜で盛んであった。

② ① ② I 前野良沢・杉田玄白らが出版した『解体新書』の表紙である。ヨーロッパの解剖書を翻訳したもので、蘭学にあてはまる。II 菱川師宣の「見返り美人図」である。浮世絵で、元禄文化にあてはまる。III 葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪

裏」である。錦絵と呼ばれる多色刷りの版画で、化政文化にあてはまる。同じく風景画で有名な歌川広重と間違えないようにしよう。

③ 資料IVは、松尾芭蕉の『奥の細道』である。俳諧（俳句）では、元禄文化の松尾芭蕉、化政文化の小林一茶と与謝蕪村を混同しないようにしよう。

④ 社会が安定していく中で、武士や庶民の間に学問が広まっていった。日本の歴史への関心も高まり、水戸藩主の徳川光圀は『大日本史』の編集を始めた。

⑤ 藩校では主に儒学を教えた。

⑥ 「仏教や儒学（儒教）が伝わる以前の日本人の考え方を明らかにしようとする学問」ということが書けていればよい。本居宣長は日本の古典を研究し、国学を大成した。

③ ① ① 株仲間は商人の同業者組合である。水野忠邦は、物価上昇の原因は株仲間が営業を独占しているためであると考え、株仲間の解散を命じ、商人の自由な取り引きを認めた。② 裁判の基準となる法律である。

② X 農村の立て直しと政治の引きしめを目指して、老中の松平定信が行った寛政の改革である。

Y 幕藩体制の立て直しを目指して、老中の水野忠邦が行った天保の改革である。

Z 年貢収入の増加と財政の立て直しを目指して、第8代将軍徳川吉宗が行った享保の改革である。

③ a の「白河」は、松平定信が白河藩主であったことに由来する。b の「田沼」は老中田沼意次のこと。寛政の改革があまりに厳しすぎたため、以前の田沼意次の時代をなつかしむ狂歌である。

④ 「異国船打払令を出し、外国船の撃退を命じた」ことが書けていればよい。外国船の接近に対して、当初幕府は軍力で追い返すという強硬策をとった。しかし、アヘン戦争で清がイギリスに敗れると、これに衝撃を受けた幕府は異国船打払令を廃止し、外国船に燃料・食料・水をあたえて引き取らせるといった穏便策に転換した。

第5章 開国と近代日本の歩み①

p.38

Step 1

- ① ルソー ② 立憲君主制 ③ 絶対王政
 ④ フランス革命 ⑤ 南北戦争 ⑥ 産業革命
 ⑦ アヘン戦争 ⑧ ベリー ⑨ 日米修好通商条約
 ⑩ 井伊直弼 ⑪ 大政奉還

p.39-41

Step 2

- ① ① ① ピューリタン ② 名譽
 ③ 権利の章典(「権利章典」) ④ ナポレオン
 ② 独立宣言 ③ 人権宣言 ④ ㊦
 ② ① ① 沿海州 ② リンカーン (リンカン)
 ② ビスマルク ③ 南下政策
 ④ P㉠ Q㉡ R㉢
 ③ ① ① ② × ③ ④ ② 資本主義
 ③ 社会主義 ④ マルクス
 ④ ① ① 太平天国 ② 東インド会社
 ③ インド大反乱 ④ ムガル
 ② X㉠ Y㉡ Z㉢ ③ ㉣
 ⑤ ① ① ② ベリー ③ 日米和親条約 ④ 尊王攘夷
 ② ① 安政の大獄 ② 桜田門外の変
 ③ ㉣ ④ ㉢
 ⑥ ① ① 薩長同盟 ② 徳川慶喜
 ③ 王政復古の大号令 ④ 戊辰戦争
 ② ㉠・㉡ (順不同) ③ 土佐藩 ④ 岩倉具視

考え方

- ① ① ① プロテスタントの教えを厳格に守ろうとした清教徒(ピューリタン)による革命で、1649年に国王を処刑して共和政が成立した。
 ② イギリスからの独立を宣言した。
 ③ 人間としての自由、法と権利における平等、国民主権、私有財産の不可侵などを定めた。
 ④ ㉣ モンテスキューは三権分立を唱えた。㉡ ロックは社会契約説と抵抗権を唱えた。㉠ ルソーは社会契約説と人民主権を唱えた。
 ② ① ① ロシアは日本海沿岸の沿海州に領土を広げ、ウラジオストクを建設した。
 ② ビスマルクは、「鉄血宰相」と呼ばれた。
 ③ 19世紀のロシアがとった、黒海からバルカン半島方面への進出を図る政策を南下政策という。

- ④ 奴隷を使った綿花栽培が盛んであった南部は自由貿易を主張し、奴隷制に賛成した。工業が発展した北部は、イギリスに対抗するため保護貿易を主張し、奴隷制には反対した。
 ③ ① ② 機械により大量生産されたイギリス産の安い綿織物が、インドに大量に輸出された。
 ② 産業革命の結果、資本主義が発達した。
 ③ ④ 社会主義は、マルクスの『資本論』などによって各国に広まった。
 ④ ① ② ③ 東インド会社に雇われていたインド人兵士の反乱が、インド全土に広がった。
 ② X イギリスは清から茶などを大量に輸入したため、貿易赤字に苦しんだ。
 Z インドから清にアヘンが持ち込まれたことで、清でアヘンを吸う習慣が広まった。これが原因でアヘン戦争が起こった。
 ③ 南京条約では、清は㉦上海など5港を開き、㉠香港をイギリスに譲った。㉡南京条約の翌年に、清に関税自主権がなく、イギリスに領事裁判権(治外法権)を認める不平等条約を結んだ。
 ⑤ ① ① ① 開国を要求した目的は、日本を、太平洋を横断する船の寄港地とすることであった。
 ② ② 井伊直弼は、弾圧に反発した元水戸藩士らによって暗殺された。
 ③ 日米修好通商条約では、神奈川(横浜)など5港が開かれた。また、日本に関税自主権がなく、アメリカに領事裁判権を認めた。この後、ほぼ同じ内容の不平等条約を、オランダ・ロシア・イギリス・フランスの4か国と結んだ。㉦は日米和親条約の内容。
 ④ 外国からは兵器、毛織物、綿糸などが輸入され、日本からは主に生糸が輸出された。
 ⑥ ① ② 第15代将軍徳川慶喜が大政奉還を行った。
 ② 薩摩藩では㉠大久保利通や㉡西郷隆盛、長州藩では㉢木戸孝允や㉣高杉晋作が実権をにぎった。㉦吉田松陰は安政の大獄で処刑された。
 ③ 薩長同盟を仲介した坂本龍馬は土佐藩出身。
 ④ 公家の岩倉具視は倒幕派と結んで王政復古を実現させた。

p.42-43

Step 3

- ① ① ① 名誉 ② 南京条約 ③ 奴隷解放宣言
 ② クロムウェル ③ ① ④ ⑤ IQ II P
 ② ① 浦賀 ② ③・④ (順不同)
 ③ ① 井伊直弼
 ② 例 日本に関税自主権がなく、アメリカに領事裁判権 (治外法権) を認めた点。
 ④ a ○ b 生糸 c 上昇
 ③ ① ① 坂本龍馬 ② 大政奉還
 ③ 王政復古の大王令
 ② ① 例 天皇を尊び、外国勢力を排除しようとする運動。
 ② P → R → Q
 ③ 長州藩 ④ 戊辰戦争

考え方

- ① ① ① 武力衝突がほとんどなく革命が成功したことから、名誉革命と呼ばれる。
 ② 南京条約はアヘン戦争の講和条約。
 ③ リンカーン大統領は南北戦争中の1863年に奴隷解放宣言を発表した。
 ② 議会側の指導者のクロムウェルは、1649年に国王を処刑して共和政を始めたが、その死後イギリスは王政にもどった。
 ③ ① 19世紀のロシアでは南下政策が進められ、イギリスなどと対立した。のちに中国東北部にも進出を図り、清や日本と衝突することになる。②は19世紀のドイツ(プロイセン)の説明。
 ④ 工業が発展した北部は、イギリスに対抗するため保護貿易を主張し、奴隷制には反対した。
 ⑤ I 人権宣言は、人間としての自由、法と権利における平等、国民主権、私有財産の不可侵などを内容とする。
 II 権利の章典は、国王の権力を制限し、議会の権限を守ることを確認したものである。これにより、世界初の立憲君主制と議会政治が始まった。
 ② ① 東インド艦隊司令長官ペリーは、4隻の軍艦を率いてXの浦賀(神奈川県)に来航した。
 ② 日米和親条約では、③ 下田(静岡県)と④

函館(北海道)の2港が開かれた。⑦長崎、①兵庫(神戸)、②新潟、④神奈川(横浜)

は、日米修好通商条約で開かれた。

- ③ ① 大老井伊直弼は、朝廷の許可を得ないまま日米修好通商条約を結び、幕府に反発する勢力を安政の大獄で弾圧した。
 ② 「日本に関税自主権がなく、アメリカに領事裁判権(治外法権)を認めた」ことが書けていればよい。関税自主権とは、輸出入品にかかる関税を自国が決めることができる権利。領事裁判権とは、日本で罪を犯した外国人の裁判を、自国の裁判所ではなく外国の領事が行う権利。
 ④ b c 日本からは生糸・茶などが大量に輸出されたため、国内では品不足となった。これにつられて生活必需品の米や菜種油なども値上がりし、人々は物価の上昇に苦しんだ。
 ③ ① ① 土佐藩出身の坂本龍馬は、幕末に京都で暗殺された。
 ② 大政奉還とは、政権を朝廷に返すことである。
 ③ 王政復古の大王令により、天皇を中心とする新政府が樹立された。
 ② ① 「天皇を尊び、外国勢力を排除しようとする運動」ということが書けていればよい。「攘夷」の「攘」は払いのけるという意味。「夷」は外国人の意味だが、見下した意味合いをふくむ。
 ② P 桜田門外の変(1860年) → R 生麦事件(1862年) → Q 四国連合艦隊の下関砲撃(1864年)の順。薩摩藩と長州藩は、外国との戦いを通じて攘夷が困難であることをさとり、倒幕へとかたむいていった。
 ③ 薩長同盟を結んで倒幕の中心となった薩摩藩と長州藩は、明治新政府でも大きな影響力を持った。
 ④ 1868年の鳥羽・伏見の戦いに始まり、1869年の五稜郭の戦いまでの一連の内戦を戊辰戦争という。

第5章 開国と近代日本の歩み②

p.44

Step 1

- ① 明治維新 ② 学制 ③ 地租改正
 ④ 富国強兵 ⑤ 福沢諭吉 ⑥ 岩倉使節団
 ⑦ 日清修好条規 ⑧ 屯田兵
 ⑨ 民撰議院(国会)設立(の)建白書 ⑩ 西南戦争
 ⑪ 国会期成同盟 ⑫ 大日本帝国憲法

p.45-47

Step 2

- ① ① ① 五箇条の御誓文 ② 肥前 ③ 「解放令」
 ② 版籍奉還 ③ 廃藩置県 ④ 藩閥政府
 ⑤ ア
 ② ① ① ① ② ④ ③ ア
 ② ① 地租改正 ② 地券
 ③ ① ① 官営模範工場 ② 殖産興業
 ② 文明開化 ③ ① ○ ② × ③ ×
 ④ ① ① ㊦ ② ア ③ ㊧ ④ ㊨ ⑤ ㊩
 ② 開拓使 ③ 岩倉具視 ④ 征韓論
 ⑤ 琉球処分
 ⑤ ① ① 民撰議院(国会)設立(の)
 ② 国会期成同盟
 ② ㊦ ③ 自由党
 ④ 自由民権運動 ⑤ 大隈重信
 ⑥ ① 伊藤博文 ② P ア Q ㊰ ③ 教育勅語
 ④ ア

考え方

- ① ① ③ 「えた」・「ひにん」は平民と同じ身分とされたが、差別は残った。
 ② 土地(版図)と人民(戸籍)を返上させた。
 ③ 廃藩置県により中央集権国家の基礎が築かれた。
 ④ 倒幕の中心であった、薩摩・長州・土佐・肥前の4藩の出身者が新政府の実権をにぎったため、藩閥政府と呼ばれた。
 ⑤ ア 百姓・町人は平民とされた。㊧ 士族とされたのは家臣のみ。㊨ 大名・公家が華族とされ、華族・士族・平民間の結婚を認めた。
 ② ① ① ② それぞれの年齢を間違えないようにしよう。
 ② ② 地券には土地の所有者、土地の広さ、地価などが記されていた。

- ③ ① ① 殖産興業のため、政府が直営した工場を官営模範工場という。
 ② 都市を中心に急速に近代化・西洋化が進んだ。
 ③ ② 太陰暦にかわって太陽暦が採用された。
 ③ 「学問のすゝめ」を著したのは福沢諭吉。中江兆民はルソーの思想を紹介した。
 ④ ① ① 日清修好条規は対等な内容の条約である。
 ③ 日本のみが領事裁判権(治外法権)を持つなど、朝鮮にとって不平等な条約であった。
 ④ 尖閣諸島は1895年に沖縄県に編入された。
 ② 開拓使は北海道の開発のために移住政策を進め、屯田兵が開拓の中心となった。
 ③ 岩倉具視のほか、木戸孝允、大久保利通、伊藤博文らが参加した。
 ④ 征韓論は、国力の充実が先だと考えた大久保利通らに反対されて退けられた。
 ⑤ 琉球王国を日本領に編入するため、新政府は1872年に琉球藩を置いた。さらに1879年に軍隊を派遣し、琉球藩を廃止して沖縄県を設置した。これにより琉球処分が完成した。
 ⑤ ① ① 「民撰議院」とは、国民から選挙された議員によって構成される議院のこと。
 ② ㊰ 鹿児島で西郷隆盛を指導者として起こった西南戦争は最大の士族反乱となったが、政府軍に鎮圧された。㊰ は秋の乱、㊧ は秋月の乱、㊨ は神風連の乱が起こった場所。
 ③ ④ 板垣退助は、征韓論に敗れて政府を去った後は自由民権運動の中心となり、1881年には自由党を結成した。
 ⑤ 開拓使の施設の払い下げ事件をきっかけに政府を去った大隈重信は、1882年に立憲改進黨を結成した。
 ⑥ ① 初代内閣総理大臣(首相)は伊藤博文。
 ② P 大日本帝国憲法では、主権は天皇にあると定められた。
 Q 国民は天皇の「臣民」とされ、臣民の権利として言論・出版・集会・結社・信仰の自由などが認められたが、「法律の範囲内」という制限がつけられていた。
 ③ 教育勅語では忠君愛国の道徳が示された。
 ④ ア 帝国議会は衆議院と貴族院の二院制であった。㊧ ㊨ 衆議院議員と貴族院議員が逆。

第5章 開国と近代日本の歩み③

p.50

Step 1

- ① 欧化政策 ② 領事裁判権 (治外法権)
 ③ 甲午農民戦争 ④ 日清戦争 ⑤ 義和団事件
 ⑥ ポーツマス条約 ⑦ 韓国併合 ⑧ 孫文
 ⑨ 八幡製鉄所 ⑩ 田中正造 ⑪ 大逆事件
 ⑫ 横山大観 ⑬ 森鷗外

p.51-53

Step 2

- ① ① ア ② カ ③ ㊦ ④ ウ
 ② ① ① 甲午農民戦争 ② 日清 ③ 義和団
 ④ 立憲政友会
 ② ① ③ ア ④ 民党
 ③ ① A ア B ウ C ① ② 日英同盟
 ③ 日露戦争 ④ ① 〇 ② × ③ 〇
 ④ ① ① ㊦ ② ㊩ ③ ㊨
 ② 南満州鉄道 ③ 韓国併合 ④ 辛亥革命
 ⑤ 三民主義 ⑥ ①
 ⑤ ① ① ㊦ ② ㊦ ③ ㊨ ④ ア
 ② 紡績業 ③ 八幡製鉄所
 ⑥ ① ① ㊦ ② ㊨ ③ ㊦ ④ カ ⑤ ㊩ ⑥ ア
 ② フェノロサ ③ 6年

考え方

- ① ① ①② 不平等条約を改正するため、外務卿 (大臣) 井上馨は鹿鳴館で舞踏会を開くなどの欧化政策を採ったが、失敗した。
 ② 帝国主義により、アジア・アフリカのほとんどの地域は欧米列強の植民地となった。
 ③ 日清戦争直前の 1894年、陸奥宗光外相は領事裁判権 (治外法権) の撤廃に成功した。
 ② ① ③ 1900年、義和団は北京にある各国の公使館を包囲したが、日本・ロシアなど 8 か国の連合軍によって鎮圧された。
 ② ア 下関条約で日本が得たのは、台湾・澎湖諸島・遼東半島。香港は、アヘン戦争後の南京条約でイギリスに割譲された。㊦ 清は賠償金 2 億両を日本に支払った。このほか、清は朝鮮の独立を認めた。
 ③ 満州 (中国東北部) への進出をねらうロシアは、ドイツ・フランスとともに㊨の遼東

半島を清へ返還するよう勧告し、日本はこれを受け入れた (三国干渉)。㊦は山東半島、㊨は朝鮮の一部。

- ④ 民党とは、藩閥政府に反対した野党の総称。
 ⑤ ① A はアメリカ、B はドイツ、C はイギリス。
 ② ロシアの南下をおさえたい日本とイギリスの利害が一致し、1902年に日英同盟が結ばれた。
 ③ 日本は戦力が限界に達し、ロシアでは国内で革命運動が起こるなどして、両国とも戦争の継続が困難になったため、アメリカの仲介でポーツマス条約が結ばれた。
 ④ ② 日本はロシアから北緯50度以南の樺太を獲得した。
 ④ ① ③ 中華民国は南京を首都として成立した。
 ② X の南満州鉄道は、ポーツマス条約で獲得した東清鉄道の一部 (旅順 - 長春) とその支線などである。
 ③ 韓国併合後、韓国は「朝鮮」に改称された。
 ④ 辛亥革命は、武昌 (武漢) の軍隊の反乱から始まり、全国に革命運動が広がった。
 ⑤ 三民主義は、民族の独立 (民族)、政治的な民主化 (民権)、民衆の生活の安定 (民生) の三つからなる。
 ⑥ ㊦ 清の実力者であった袁世凱は、清の皇帝を退位させ、孫文に代わって臨時大総統となった。その後独裁政治を行ったため、中華民国は混乱が続いた。㊨ 安重根は1909年に満州のハルビン駅で伊藤博文を暗殺した。
 ⑤ ① ③ 工場法の制定後も、労働者の置かれた状況はなかなか改善しなかった。
 ② 紡績業や製糸業の労働者の大半は女子 (工女) であった。
 ③ 八幡製鉄所は、日清戦争で得た賠償金を基に建設された。
 ⑥ ① ⑤ 小説の樋口一葉、短歌の与謝野晶子など、女性の文学者が活躍した。
 ② フェノロサは、岡倉天心と協力して日本美術の復興に努めた。
 ③ 義務教育の期間は1907年に6年に延長された。

p.54-55

Step 3

① ① I 日清戦争 II 日露戦争 ② 三国干渉

③ フランス ④ 八幡製鉄所 ⑤ ㊦

⑥ 東郷平八郎 ⑦ 与謝野晶子

② ① a 財閥 b ○ c 大逆事件

② 例 日清戦争後に綿糸の輸出量が輸入量を上
回った。

③ ① 滝廉太郎 ② 黒田清輝 ③ 北里柴三郎

④ 夏目漱石

③ ① ① 領事裁判権 (治外法権)

② 甲午農民戦争

② 扶清滅洋 ③ 朝鮮総督府

④ 例 小村寿太郎が関税自主権の回復に成功し

た。

⑤ 孫文
ソンワン

⑥ ① D

② C

③ A

考え方

- ① ① 地図Ⅰは日清戦争、地図Ⅱは日露戦争の、日本軍の進路などを示した地図である。
- ② 遼東半島 (X) は、日清戦争の講和条約である下関条約で日本が獲得した地域の1つ。
- ③ 三国干渉を行った国は、ロシア・ドイツ・フランスの3か国。三国干渉後、ロシアが遼東半島の旅順・大連を租借し、日本国民の間にロシアへの対抗心が高まった。
- ④ 1901年に操業を開始した八幡製鉄所では、中国から輸入した鉄鉱石と筑豊地域 (福岡県) の石炭を使って鉄鋼が生産された。
- ⑤ ㊦ これは下関条約の内容。日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では賠償金を得ることができなかった。そのため日本国民は政府を攻撃し、東京では日比谷焼き打ち事件が起こった。ポーツマス条約では、日本はロシアから㊦旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道利権、①北緯50度以南の樺太を獲得したほか、ロシアは韓国における日本の優越権を認めた。
- ⑥ 1905年5月の日本海海戦 (Y) では、東郷平八郎の指揮する日本艦隊が勝利を取めた。
- ⑦ 資料は、与謝野晶子が日露戦争に出兵した弟を思って1904年に文芸誌『明星』に発表した詩「君死にたまふことなかれ」である。

- ② ① a 三井・三菱などの資本家は財閥に成長した。軍閥は、袁世凱死後の中華民国で割拠した、中央の統制を受けない私兵の集団のこと。
- c 幸徳秋水らが逮捕・処刑されたのは大逆事件。足尾銅山の鉱毒事件は日本の公害の原点とされ、栃木県の衆議院議員田中正造が鉱山の操業停止を求める運動を進めた。
- ② 「日清戦争後に綿糸の輸出量が輸入量を上回った」ことが書けていればよい。産業革命によって綿糸の国内生産量が増加し、日本は綿糸の輸出国となった。
- ③ ③ 破傷風の血清療法を発見したのは北里柴三郎。黄熱病の研究を行った野口英世と間違えないようにしよう。
- ③ ① ② 1894年、朝鮮で民間信仰を基にした宗教 (東学) を信仰する農民が起こした反乱が甲午農民戦争である。この反乱の鎮圧のために日本と清が朝鮮に出兵し、両国軍が衝突して日清戦争に発展した。
- ② 日清戦争後の列強の中国進出に反発し、清では義和団を中心に外国勢力を排除しようとする運動が盛んになった。義和団は1899年に「扶清滅洋 (清を扶けて外国勢力を討ち滅ぼす)」というスローガンを唱えて蜂起し、翌年北京にある各国の公使館を包囲したが、日本をふくむ8か国の連合軍によって鎮圧された。
- ③ 朝鮮総督府と韓国統監府を間違えないようにしよう。
- ④ 「小村寿太郎が関税自主権の回復に成功した」ことが書けていればよい。1911年の関税自主権の回復により、日本は条約上列強と対等の地位を得ることができた。
- ⑤ 1912年に成立した中華民国の初代臨時大統領となったのは孫文。
- ⑥ ① 南満州鉄道株式会社 (満鉄) の設立は1906年。
- ② 日英同盟を結んだのは1902年。
- ③ 資料Ⅰは1886年のノルマントン号事件の様子。この事件をきっかけに、日本では条約改正を求める世論が高まった。

第6章 二度の世界大戦と日本①

p.56

Step 1

- ① バルカン半島 ② 第一次世界大戦
- ③ ロシア革命 ④ 民族自決の原則 ⑤ 国際連盟
- ⑥ 二十一か条の要求 ⑦ 五・四運動
- ⑧ 護憲運動 ⑨ 米騒動 ⑩ 原敬
- ⑪ 大正デモクラシー ⑫ 吉野作造
- ⑬ 平塚らいてう ⑭ 芥川龍之介

p.57-59

Step 2

- ① ① オーストリア ② セルビア ③ 総力戦
- ④ ⊕ ⑤ X 三国協商 Y 三国同盟
- ② ① レーニン ② スターリン ③ 計画経済
- ④ ソビエト ③ シベリア出兵
- ④ ソビエト社会主義共和国連邦
- ③ ① ① イ ② ウ ③ ア
- ② ワイマール憲法 ③ ① ウィルソン ② ア
- ④ ① R ② P ③ R ④ Q
- ④ ① ① 山東 ② 三・一独立運動
- ② 五・四運動 ③ ガンディー
- ⑤ ① ① 護憲運動 ② 民本主義 ③ 原敬
- ② 大戦景気 ③ ① ④ 治安維持法
- ⑤ ① 小作争議 ② 平塚らいてう
- ③ 全国水平社
- ⑥ ① ① ウ ② ア ③ イ ④ ⊕ ② 関東大震災
- ③ ① X ② O ③ X

考え方

- ① ① オーストリアの皇位継承者夫妻がスラブ系のセルビア人によって暗殺されたため、オーストリアはセルビアに宣戦布告した。
- ② 総力戦とは、国民・経済・資源など国力の全てを戦争に総動員すること。
- ③ ⊕ 原子爆弾は第二次世界大戦で登場した。第一次世界大戦では、ア飛行機、イ毒ガス、ウ潜水艦、戦車などの新兵器が投入された。
- ② ① ① レーニンは皇帝の退位後に亡命先から帰国し、史上初の社会主義の政府を成立させた。
- ② スターリンはレーニンの後に指導者となり、反対派を弾圧するなど独裁政治を行った。
- ② ④ ソビエトとはロシア語で「会議」という意味。

- ③ 社会主義の拡大をおそれたイギリス・フランス・アメリカ・日本などがロシア革命への干渉戦争を行った。
- ③ ① ③ アメリカの呼びかけで開催され、ワシントン海軍軍縮条約などが結ばれた。
- ② 世界で初めて社会権の保障が定められた。
- ③ ① アメリカのウィルソン大統領は、民族自決の原則を唱えたことでも知られる。
- ② アアメリカは議会の反対のため加盟しなかった。
- ④ ① ③ ワシントン会議 (R) の内容。
- ② ペルサイユ条約 (P) の内容。
- ④ ワイマール憲法 (Q) の内容。
- ④ A は中国、B は朝鮮、C はインドである。
- ① ② 民族自決の考えはアジア各国にも広まり、朝鮮では三・一独立運動が起こった。
- ② 二十一か条の要求の取り消しがパリ講和会議で拒絶されると、1919年5月4日の北京での学生集会をきっかけに反日運動が起こり、反帝国主義運動に発展した。
- ③ インドでは、ガンディーが非暴力・不服従の抵抗運動を指導し、イギリスからの独立を目指した。
- ⑤ ① ① 護憲運動は、藩閥・官僚勢力の政治に反対し、憲法に基づく政治を守ることを目指した。
- ② 第一次世界大戦中の日本では、連合国から軍需品の注文が相次ぎ、鉄鋼・造船などの重化学工業が成長した。
- ③ 原敬内閣は、陸軍・海軍・外務の3大臣以外は全て立憲政友会の党員で構成された。
- ④ 治安維持法は、後に社会運動全般を取りしめるために利用された。
- ⑤ ③ 「人の世に熱あれ、人間に光あれ」で知られる水平社宣言を発表した。
- ⑥ ① ① 西田幾多郎は『善の研究』を発表し、東洋と西洋の哲学を統一しようとした。
- ④ 山田耕筰は「赤とんぼ」などの童謡を作曲した。
- ② 死者・行方不明者は約10万5000人に達した。
- ③ ① 1925年に開始されたのはラジオ放送。
- ③ 西洋風の応接間を持つ文化住宅が流行した。

p.60-61

Step 3

- ① ① 「ヨーロッパの火薬庫」
 ② C・E・F (順不同)
 ③ 例 レーニンの指導の下でソビエトに権力の基盤を置く新政府が作られた。
 ④ ベルサイユ条約 ⑤ ① A ② ㊦
 ⑥ 国際連盟 ⑦ 新渡戸稲造
 ⑧ ① ① 朝鮮 ② 太陽 ③ 民本
 ⑨ ① ① 三・一独立運動 ② 『青鞥』 ③ 吉野作造
 ⑩ ①
 ⑪ ① ① 二十一か条の要求 ② 原敬
 ③ 治安維持法
 ⑫ ① ① 例 シベリア出兵を見こした米の買いしめにより米の値段が高騰したため。
 ③ 天皇機関説 (国家法人説) ④ ①
 ⑤ ① C ② B

考え方

- ① ① X のバルカン半島では、オスマン帝国の衰退にともなうスラブ民族の独立の動きに列強が介入し、一触即発の状況にあったため、「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた。
 ② 同盟国側で参戦したのは、ドイツ (C)・オーストリア (E)・オスマン帝国 (F) など。
 ③ 「ソビエトに権力の基盤を置く新政府が作られた」ことが書けていればよい。ロシアでは、1917年に労働者や兵士が革命を起こし、かれらの代表者会議 (ソビエト) が各地に作られ、皇帝が退位した。その後、亡命先から帰国した社会主義者レーニンの指導により、ソビエトに権力の基盤を置く新政府が成立した。
 ④ フランス (B) のパリで第一次世界大戦の講和会議が開かれ、講和条約としてベルサイユ条約が結ばれた。この条約により、ドイツは全ての植民地を失い、巨額の賠償金や軍備縮小を課された。
 ⑤ ① 第一次世界大戦が始まると、日本はイギリス (A) と結んでいた日英同盟に基づき、ドイツに宣戦布告した。
 ② 第一次世界大戦中、日本は㊦山東半島のドイツ租借地や、太平洋の㊧南洋諸島を占

領した。㊨1905年のポーツマス条約で遼東半島南部の旅順・大連の租借権を獲得した。

- ⑥ アメリカ大統領ウィルソンの提案によって1920年に発足した国際連盟は、スイスのジュネーブ (Y) に本部を置いた。なお、アメリカは国内の反対で加入しなかった。
 ⑦ 新渡戸稲造は『武士道』を著し、日本人の道徳観を海外に紹介した。
 ⑧ ① ③ 民本主義とは、主権の所在に関わらず、政策の決定は民衆の意向に従うべきとする論。
 ⑨ ② 資料 I は1919年の三・一独立宣言である。朝鮮総督府は武力で三・一独立運動を鎮圧したが、その後は統治の方針を転換した。
 ⑩ ③ 資料 II は文芸誌『青鞥』創刊号に平塚らいてうが寄せた文章である。
 ⑪ ④ 資料 III は政治学者の吉野作造が雑誌『中央公論』に発表した論文の一部である。
 ⑫ ⑤ ① ラジオ放送は1925年に始まった。㊩労働組合の全国組織は日本労働総同盟。日本共産党は1922年に非合法に結成された社会主義政党。㊪『羅生門』などを発表したのは芥川龍之介。小林多喜二はプロレタリア文学で知られる。
 ⑬ ③ ① ① 日本は軍事力を背景に要求の大部分を認めさせた。
 ② 原敬は華族でも藩閥出身でもないことから「平民宰相」と呼ばれた。
 ② 「シベリア出兵を見こした米の買いしめにより米の値段が高騰したため」ということが書けていればよい。米騒動は富山県から始まり、全国に広がった。
 ③ 憲法学者の美濃部達吉は、主権は国家にあり、天皇は国家の最高機関として憲法に従って統治するという天皇機関説を唱えた。
 ④ 加藤高明内閣は、納税額による制限を廃止し、満25歳以上の全ての男子に選挙権をあたえる普通選挙法を成立させた。しかし、女性には選挙権があたえられなかった。
 ⑤ ① 第二次護憲運動が起こったのは1924年。これにより憲政会党首の加藤高明を首相とする連立内閣が成立した。
 ② ワシントン会議は1921~22年に開かれた。

第6章 二度の世界大戦と日本②

p.62

Step 1

- 1 世界恐慌 2 ルーズベルト (ローズベルト)
- 3 ファシズム 4 ヒトラー 5 「満州国」
- 6 五・一五事件 7 日中戦争
- 8 第二次世界大戦 9 日ソ中立条約 10 真珠湾
- 11 ミッドウェー海戦 12 学徒出陣
- 13 原子爆弾 (原爆) 14 ポツダム宣言

p.63-65

Step 2

- 1 ① ニューディール (新規まき直し)
② スターリン ③ ムツソリーニ
- 2 A
- 3 ① ブロック経済 (政策)
② イギリス・フランスのうちから1つ
- 4 ナチ党
(ナチス, 国民社会主義ドイツ労働者党)
- 2 ① ② ③ ④ ⑤
- 2 「憲政の常道」 ③ 浜口雄幸
- 3 ① ② ③ ④ ⑤
- 2 ① 柳条湖事件 ② 関東軍
- 3 溥儀 ④ 犬養毅
- 4 ① ② ③ ④ ⑤
- ① 日中戦争 ② 国家総動員法
③ 大政翼賛会
- 2 盧溝橋事件 ③ 毛沢東
- 4 ① ○ ② × ③ ○ ④ ×
- 5 ① ② ③ ④ ⑤
- 2 枢軸国 ③ 東条英機
- 6 ① 東京大空襲 ② 沖縄戦 ③ 広島
- 4 ヤルタ会談 ⑤ ① ② ③ ④

考え方

- 1 ① ③ ムツソリーニは1922年に首相となった。
- ② 1929年, アメリカのニューヨークの株式市場で株価が大暴落し, 世界恐慌が始まった。
- ③ 植民地を多く持っていたイギリス・フランスは, 本国と植民地との貿易を盛んにし, それ以外の国の商品をしめ出した。
- ④ ナチ党 (国民社会主義ドイツ労働者党) は1932年に議会で第一党となり, 1933年にはヒトラーが首相となった。
- 2 ① ① 金融恐慌により多くの銀行が休業した。

- ② 蔣介石は南京に国民政府を樹立し, 中国統一を目指して北京に進軍した。
- ③ 張作霖は満州の軍閥であった。
- 2 1924年以降, 憲政会 (後の立憲民政党) と立憲政友会が交互に政権を担当した。
- 3 軍人や国粋主義者は, ロンドン海軍軍縮条約を結んだ政府を激しく非難し, 浜口雄幸首相は狙撃されて辞任に追いこまれた。
- 3 ① ② 二・二六事件は鎮圧されたが, その後軍部は政治的な発言力を強めた。
- ② 関東軍は奉天 (瀋陽) 郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し, これを中国側の仕業として軍事行動を起こし, 満州を占領した。
- ③ 清の最後の皇帝は溥儀。
- ④ 犬養毅首相の暗殺により, 政党内閣の時代は終わりを告げた。
- 4 ① ② 近衛文麿内閣の下で制定された。
- ② 北京郊外の盧溝橋付近で起こった日中両国軍の武力衝突により, 日中戦争が始まった。
- ③ 共産党の指導者は毛沢東。
- 4 ② 五人組ではなく隣組。
- ④ 皇民化政策の1つとして, 姓名の表し方を日本式に改めさせる「創氏改名」が行われた。
- 5 ① ② ドイツがポーランドに侵攻すると, イギリスやフランスがドイツに宣戦布告して第二次世界大戦が始まった。
- ② 第二次世界大戦は, ファシズムの枢軸国と反ファシズムの連合国との戦いとなった。
- ③ 日米交渉の席で, アメリカから中国とフランス領インドシナからの全面撤兵を求められた。これに対して, 東条英機内閣と軍部はアメリカとの開戦を最終的に決定した。東条英機内閣は, 1944年のサイパン島陥落により退陣した。
- 6 ① 東京大空襲では約10万人が死亡した。
- ② 沖縄では, 日本で唯一地上戦が行われた。
- ③ 原子爆弾 (原爆) は, 8月6日に広島, 9日に長崎に投下された。
- ④ 1945年2月, アメリカ・イギリス・ソ連の首脳がソ連のヤルタで会談を開いた。
- ⑤ ② 労働力の不足を補うためのものである。

p.66-67

Step 3

- ① ① ニューヨーク
- ② ① ニューディール ② 計画
- ③ 例 本国と植民地との貿易を拡大し、それ以外の国の商品には高い関税をかける政策。
- ④ ファシスト党 ⑤ ㊦
- ⑥ A ① B ㊦ C ㊦ D ㊦ E ㊦
- ⑦ ① A 独ソ不可侵条約 B 日独伊三国同盟
- ② ABCD包囲網 ③ 蒋介石 ④ Z → Y → X
- ⑤ 例 アメリカの海軍基地があるハワイの真珠湾を奇襲攻撃するとともに、イギリス領のマレー半島に上陸した。
- ⑥ 「大東亜共栄圏」
- ⑧ ① ① 昭和恐慌 ② 大政翼賛会 ③ サイパン
- ② 満州事変 ③ 南京 ④ レジスタンス
- ⑤ Q → S → R → P

考え方

- ① ① 写真はニューヨークのウォール街の様子。
- ② ① アメリカのルーズベルト大統領はニューディール（新規まき直し）政策を行い、公共事業をおこして失業者の救済を図った。
- ② 計画経済が行われていたソ連は、世界恐慌の影響をほとんど受けなかった。
- ③ 「本国と植民地との貿易を拡大し、それ以外の国の商品には高い関税をかける」ということが書けていればよい。これに対して、植民地の少ない日本・ドイツ・イタリアは、独自のブロック経済を作ろうとして対外侵略を進めた。
- ④ イタリアでは、ファシスト党を率いたムッソリーニが独裁体制を築いた。
- ⑤ ㊦ エチオピアを併合したのはイタリアのムッソリーニ。ヒトラーは東方への侵略を進め、オーストリアやチェコスロバキア西部を併合した。
- ⑥ 世界恐慌に対する各国の対策を整理しておこう。
- ⑦ ① A ドイツは、1941年に独ソ不可侵条約を破ってソ連に侵攻した。
- B 日独伊三国同盟により、枢軸国の結束が強まった。
- ② 「ABCD包囲網」とは、アメリカ (America)、イギリス (Britain)、中華民国 (China)、オランダ (Dutch) の頭文字をとって付けられたものである。
- ③ 国民政府 (国民党) の指導者の蒋介石と、共産党の指導者の毛沢東を間違えないようにしよう。
- ④ Z (1938年) → Y (1940年) → X (1941年) の順。日中戦争が長期化すると、日本は戦争遂行に必要な資源を獲得するため、東南アジアに進出した。これを警戒するアメリカが日本への石油の輸出を禁止したため、日本ではアメリカと開戦するしかないという主張が高まった。
- ⑤ 「アメリカの海軍基地がある真珠湾を奇襲攻撃し、イギリス領のマレー半島に上陸した」ことが書けていればよい。これにより、日本はアメリカ・イギリスに宣戦し、太平洋戦争が始まった。
- ⑥ 「大東亜共栄圏」は、日本の中国・東南アジア侵略を正当化するために唱えられた。
- ⑧ ① ① 世界恐慌は、1930年には日本にも波及し、昭和恐慌と呼ばれる深刻な不況が起こった。
- ② 大政翼賛会は、全ての国民を戦争協力に導くために結成された組織。
- ③ 1944年にサイパン島がアメリカ軍に占領されると、ここを基地として日本本土への空襲が本格化した。
- ④ 柳条湖事件をきっかけに満州事変が起こり、1932年に満州国が建国された。
- ⑤ 1937年に日中戦争が始まると、日本軍は首都の南京を占領し、多くの中国人を殺害した（南京事件）。その後、国民政府は拠点を漢口、次いで重慶に移し、戦争を続けた。
- ⑥ ドイツへの協力を拒否したり、武器をとってドイツ軍と戦ったりした。
- ⑦ 1945年に本土への攻撃が激化し、日本が無条件降伏するまでの出来事は時系列でおさえておこう。Q (3月) → S (7月) → R (8月8日) → P (8月9日) の順。これにより、日本は8月14日にポツダム宣言の受諾を決め、15日に昭和天皇がラジオ放送で国民に知らせた。

第7章 現代の日本と私たち

p.68

Step 1

- ① マッカーサー ② 極東国際軍事裁判(東京裁判)
 ③ 農地改革 ④ 日本国憲法 ⑤ ドイツ
 ⑥ ワルシャワ条約機構 ⑦ 朝鮮戦争
 ⑧ サンフランシスコ平和条約
 ⑨ アジア・アフリカ会議 ⑩ 高度経済成長
 ⑪ ゴルバチョフ ⑫ ヨーロッパ連合 (EU)
 ⑬ グローバル化 ⑭ 東日本大震災

p.69-70

Step 2

- ① ①ア ②オ ③ウ
 ② ① 連合国軍 (最高司令官) 総司令部
 ② マッカーサー
 ③ 財閥解体
 ④ 国民主権, 基本的人権の尊重, 平和主義
 (順不同)
- ② ① ①朝鮮 ② 北緯38
 ③ 北大西洋条約機構 (NATO) ④ 特需
 ② 「冷たい戦争 (冷戦)」
 ③ ① 吉田茂
 ② 日米安全保障条約 (日米安保条約)
 ③ ① ①日ソ共同宣言 ② キューバ危機
 ③ 日韓基本条約 ④ ベトナム戦争
 ⑤ 日中平和友好条約
 ② ① 「所得倍増」 ② 環境庁
 ③ ① 佐藤栄作 ② 非核三原則
 ④ ① 「三種の神器」 ② 手塚治虫
- ④ ① ① マルタ ② 平和維持活動 (PKO)
 ③ 55年体制
 ② ① バブル経済 ② 阪神・淡路大震災
 ③ 主要国首脳会議 (サミット)

考え方

- ① ① ② 労働者の団結権を認めたのは労働組合法。
 ③ 民法の改正により, 男女平等に基づく新たな家族制度が定められた。
 ② 連合国軍総司令部 (GHQ) の最高司令官はマッカーサー。
 ③ GHQは, 財閥が日本経済を支配し, 戦争を支えたと見なして, 財閥解体を行った。
 ④ 日本国憲法の三つの基本原理はおさえてお

こう。

- ② ① ①②日本の敗戦後, 朝鮮は北緯38度線を境として, 南をアメリカ, 北をソ連に占領された。1948年, 南に大韓民国 (韓国), 北に朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮) が成立した。
 ④ 朝鮮戦争が始まると, 日本はアメリカ軍向けに大量の軍需物資を生産したため, 特需景気と呼ばれる好況となった。
 ② 名前の由来は, アメリカとソ連が直接交戦することがなかったことにちなむ。
 ③ ① 吉田茂首相は, アメリカなど48か国との間にサンフランシスコ平和条約を結んだ。
 ② この条約により, 占領が終わった後もアメリカ軍が日本に駐留することになった。
 ③ ① ①日ソ共同宣言により国交は回復したが, 現在も北方領土問題は未解決のままである。
 ② ソ連がキューバにミサイル基地を建設しようとしたことをきっかけに起こった。
 ④ ソ連や中国が支援する北ベトナムと, アメリカが支援する南ベトナムとの戦争に, 1965年からアメリカが本格的に介入して泥沼化した。
 ② ② 環境庁は2001年に環境省となった。
 ③ ① 佐藤栄作首相の時代の1968年に小笠原諸島が, 1972年に沖縄が日本に復帰した。
 ④ ① 高度経済成長により人々の生活水準が向上し, 家庭電化製品や自動車が家庭に普及した。
 ④ ① ①地中海のマルタ島でアメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ共産党書記長が会談した。
 ② 1992年に成立した国際平和協力法 (PKO協力法) に基づき, 自衛隊が初めてカンボジアに派遣された。
 ② ① 株価などが実態以上にふくれあがった状態が泡のようであることから, バブル経済と呼ばれた。
 ③ 当初はアメリカ・イギリス・フランス・西ドイツ・イタリア・日本の6か国の首脳で開催された。その後カナダ・ロシアが加わってG8となったが, 2014年以降はロシアの参加停止によりG7として開催されている。

p.71-72

Step 3

- ① ① 国民主権 ② 象徴 ③ 連帯 ④ 参議院
 ② ① ③ 1947年5月3日
 ④ 例 地主が持つ小作地を政府が買い上げ、小作人に安く売りわたした結果、多くの自作農が生まれた。
 ⑤ ア
 ② ① ア・ウ (順不同) ② ネルー ③ 南北問題
 ④ ベルリンの壁 ⑤ X → Z → Y
 ③ ① ① 日中共同声明 ② 日韓基本条約
 ③ 第四次中東戦争 ④ 安保闘争
 ② 警察予備隊
 ③ 例 自由民主党 (自民党) が政権を担当し、野党第一党の社会党と対立する体制。
 ④ ㊦ ⑤ サンフランシスコ平和条約
 ⑥ C → E → B → A → D

考え方

- ① ① ② 天皇が象徴とされたことで、政治からはなれた存在となった。
 ③ 内閣が国会に連帯して責任を負う制度を議院内閣制という。
 ④ 衆議院と参議院の二院制が採られた。
 ② ③ 最初に日本政府が作った改正案は天皇主権などを温存していたため、GHQに拒否された。その後、GHQが作成した草案(マッカーサー草案)を基に日本政府が改正案を作成した。帝国議会での審議・修正を経て、1946年11月3日に日本国憲法として公布され、1947年5月3日に施行された。
 ④ 「地主が持つ小作地を政府が買い上げ、小作人に安く売りわたした結果、多くの自作農が生まれた」ということが書けていればよい。農地改革により、農村の民主化が進んだ。
 ⑤ ア 極東国際軍事裁判(東京裁判)では、戦争犯罪人(戦犯)と見なされた軍や政府などの指導者28名が起訴され、25名が有罪判決を受けたが、昭和天皇は起訴されなかった。
 ② ① 西側陣営は資本主義、東側陣営は共産主義である。㊦北大西洋条約機構(NATO)は西側陣営の軍事同盟、㊧イギリスは西側陣

営に属した。㊨中華人民共和国と㊩ポーランドは東側陣営に属した。㊪ワルシャワ条約機構は東側陣営の軍事同盟。

- ② アジア・アフリカ会議には、インドのネルー首相のほか、中国の周恩来首相などが参加し、平和共存を訴えた。
 ③ 北半球に先進工業国、南半球に発展途上国が多く分布することにちなむ。
 ④ 東ドイツは、東ベルリン(東側陣営)から西ベルリン(西側陣営の飛び地)への亡命を阻止するため、ベルリンの壁を建設した。「冷たい戦争(冷戦)」の象徴とされたが、1989年に取りこわされた。
 ⑤ X (1967年) → Z (1991年) → Y (2001年)の順。ヨーロッパ共同体(EC)とヨーロッパ連合(EU)を間違えないようにしよう。
 ③ ① ① 中国では、日本の敗戦後に内戦が再発し、共産党が勝利した。1949年に毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立し、蔣介石が率いる国民党は台湾にのがれた。日本は、1972年の日中共同声明で中国との国交を樹立し、台湾と断交した。
 ② 韓国との国交が正常化した一方で、北朝鮮との国交は現在も正常化されていない。
 ③ 第四次中東戦争は、イスラエルとアラブ諸国との間の戦争である。このときアラブの産油国が石油価格の大幅引き上げを行ったため、石油危機(オイル・ショック)が起こった。
 ② 警察予備隊は、1952年に保安隊、1954年に自衛隊となった。
 ③ 「自由民主党(自民党)が政権を担当し、野党第一党の社会党と対立する体制」ということが書けていればよい。55年体制は、1993年の細川護熙を首相とする非自民連立内閣の成立によって終わりを告げた。
 ④ ㊦ バブル経済は高度経済成長が終わった後の1980年代後半に発生した。
 ⑤ アメリカなど48か国との間で調印された。
 ⑥ C (1956年) → E (1960年) → B (1965年) → A (1972年) → D (1973年)の順。